

お 知 ら せ (速 報)

1. 件 名

平成 28 年 2 月 13 日～2 月 15 日の低気圧と前線による徳山ダムの防災操作

2. 概 要

平成 28 年 2 月 13 日～2 月 15 日にかけて、徳山ダム流域では合計 94.8mm の降雨（1 時間最大 9.2mm（14 日 2 時）、3 時間最大 22.0mm（14 日 1 時から 3 時）があり、徳山ダムへの流入量が洪水量（200m³/s）を超えました。

このため、徳山ダムでは、ダムへの流入量（ダムに流れ込む水の量）が洪水量（200m³/s）を下回るまでの間、ダムからの放流量（ダムから流す水の量）を約 95m³/s とし、ダムに貯め込む操作を行い下流河川の水位低減を図りました。

この間の徳山ダムの貯水位は 0.33m 上昇し、およそ 3,771 千 m³ 貯め込みました。

○ 平成 28 年 2 月 14 日 3 時 29 分から 2 月 14 日 11 時 45 分

貯水位の上昇：0.33m（EL. 391.40m から EL. 391.73m）

ダムに貯め込んだ水の量：約 3,771 千 m³

なお、雨の降り始めからダムへ貯め込んだ水の量は、約 8,571 千 m³ となり、貯水位は 0.75m 上昇しました。

3. 雨 量

流域平均総雨量	94.8mm	降り始めからの累計 2 月 13 日 4 時から 2 月 15 日 11 時まで
ダム地点総雨量	84.0mm	降り始めからの累計 2 月 13 日 4 時から 2 月 15 日 11 時まで

徳山ダム防災操作グラフ(平成28年2月13日~2月15日)

